

## 様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 6月 11日

富山市長  
藤井 裕久 殿

## 提出者

住 所 富山県富山市上野345番地  
株式会社 富山村田製作所  
氏 名 代表取締役社長 舟木 裕史  
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 076-429-1221

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	株式会社 富山村田製作所
事 業 場 の 所 在 地	富山県富山市上野345番地
事 業 の 種 類	電子部品・デバイス・電子回路製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和6年4月1日から令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

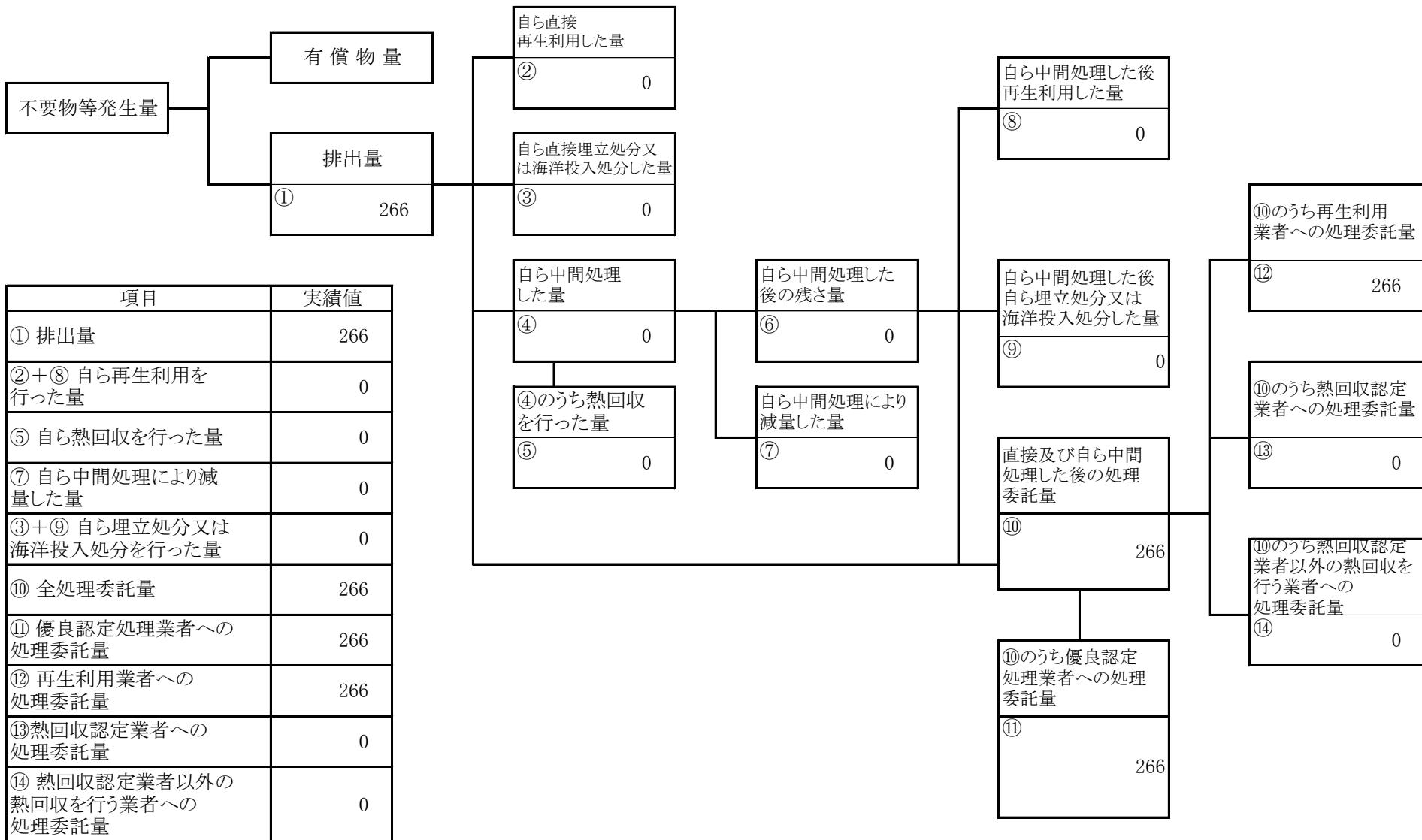
※一昨年度の排出量が1,000t以下のため昨年度の処理  
計画書は提出していない  
以下の数値は昨年度実績値を目標値として記入

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	782 t	全 処 理 委 託 量	782 t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	782 t
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	782 t
自 ら 中 間 処 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0 t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量	0 t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0 t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

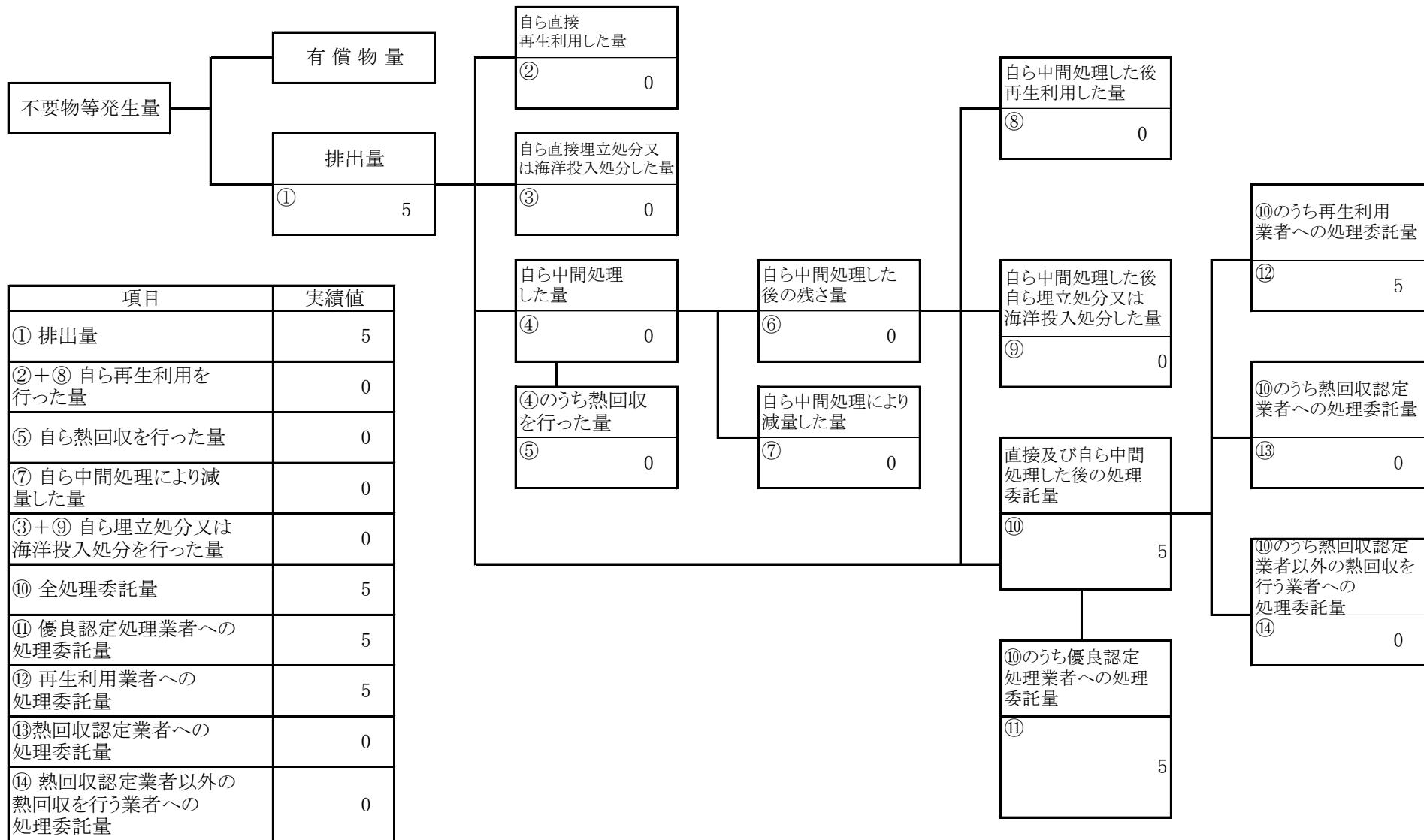
(産業廃棄物の種類：汚泥 )



(第2面)

## 計画の実施状況

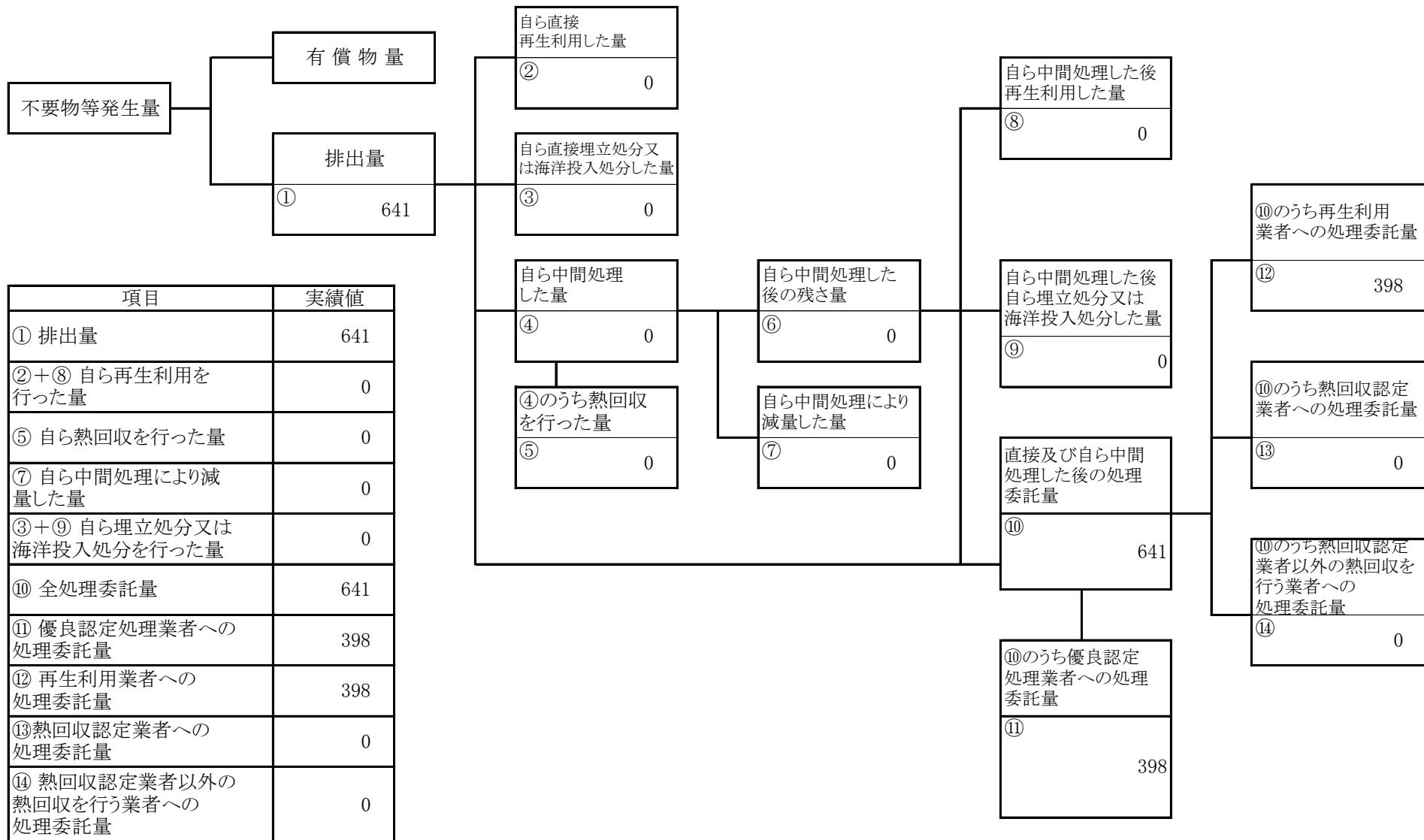
(産業廃棄物の種類： 廃アルカリ )



(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類 )

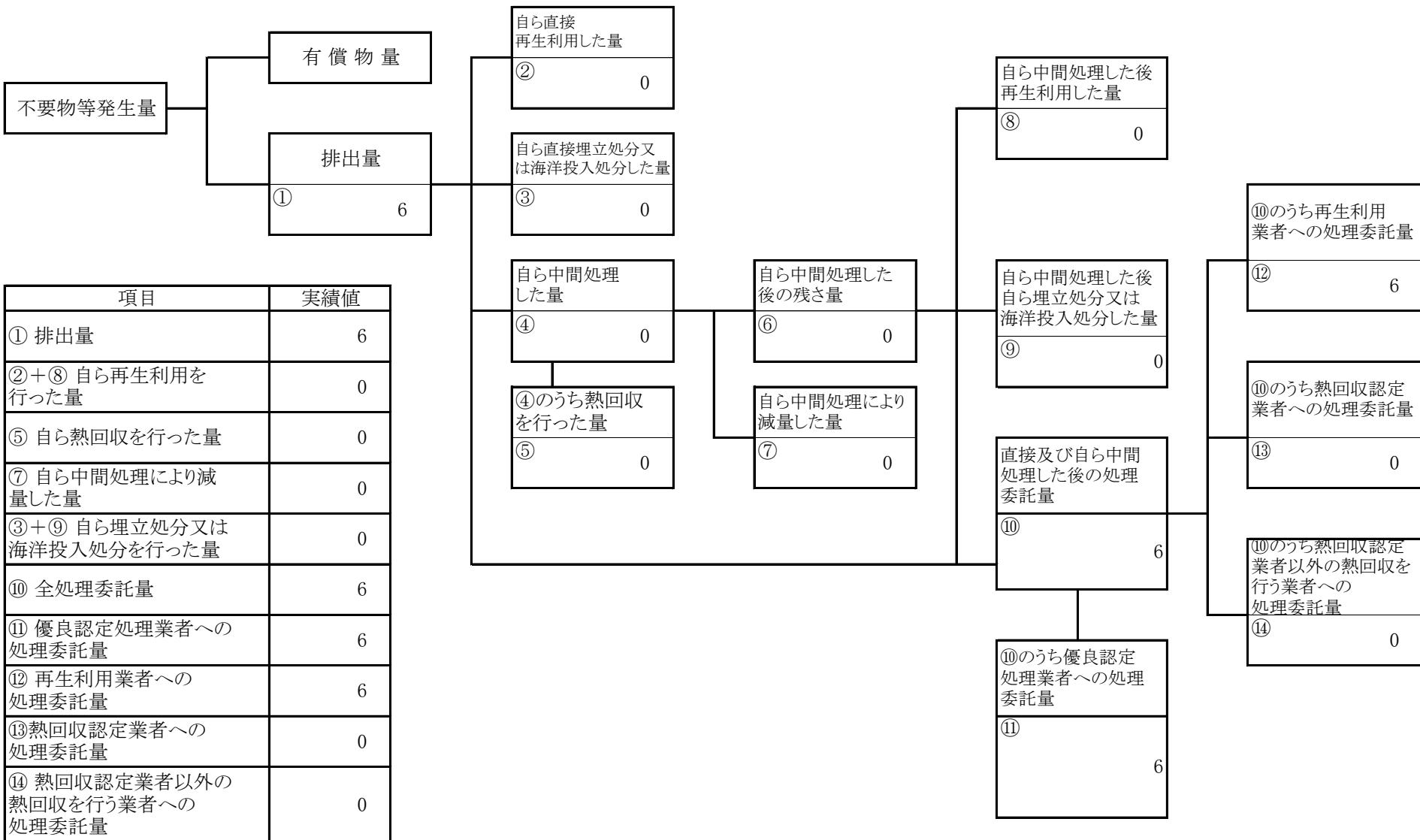


(第2面)

## 計画の実施状況

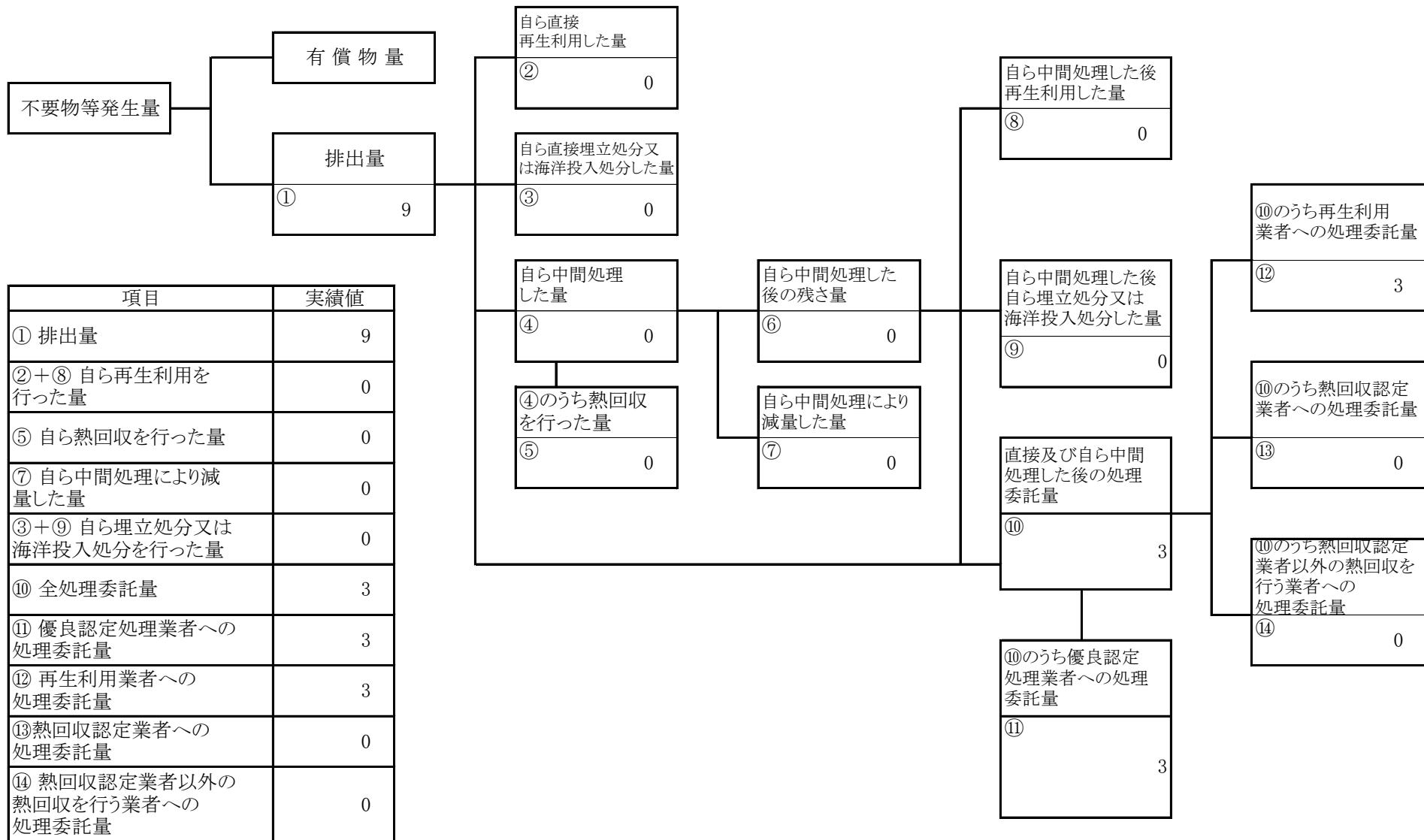
(産業廃棄物の種類 : 木くず)

)



## 計画の実施状況

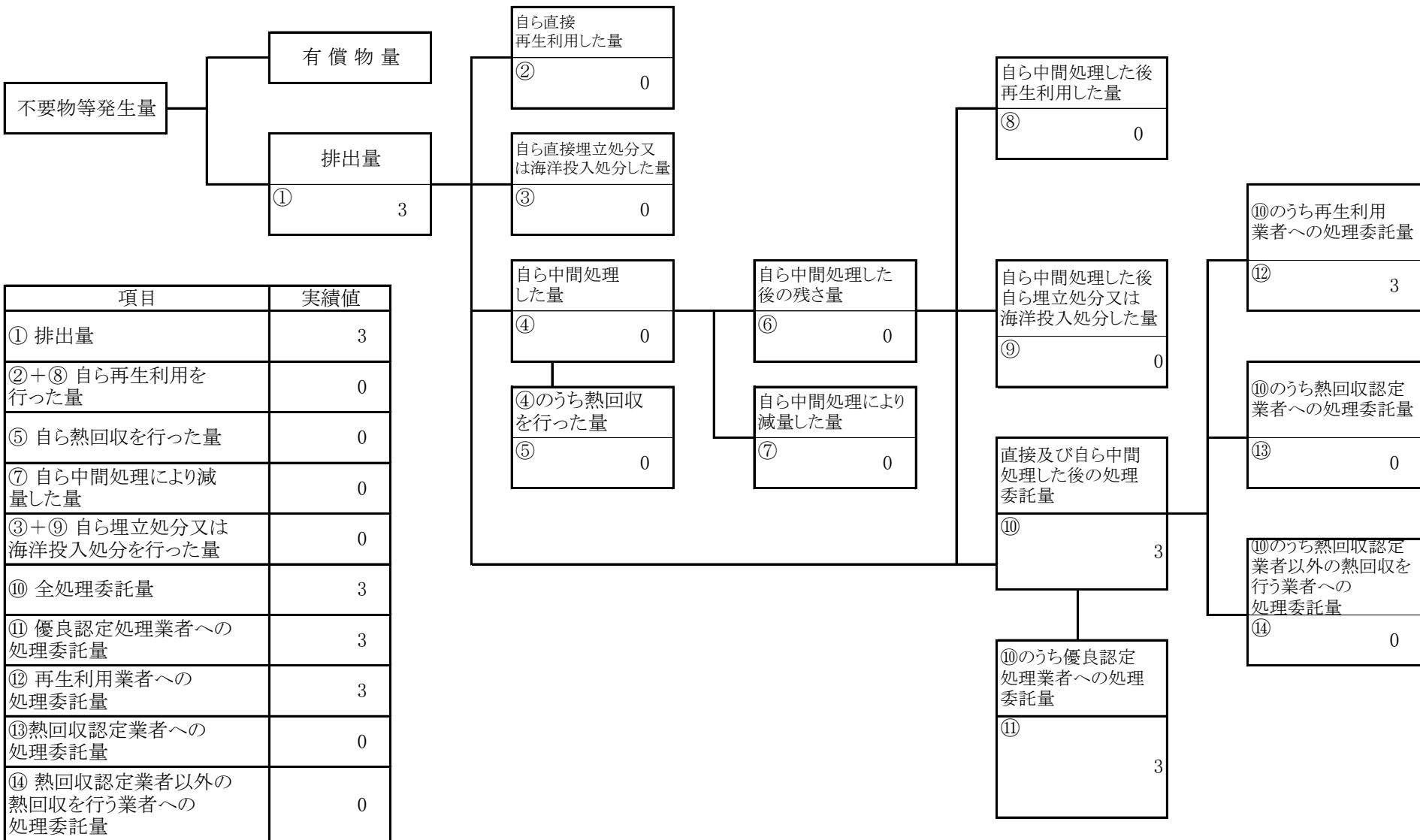
(産業廃棄物の種類： 金属くず )



(第2面)

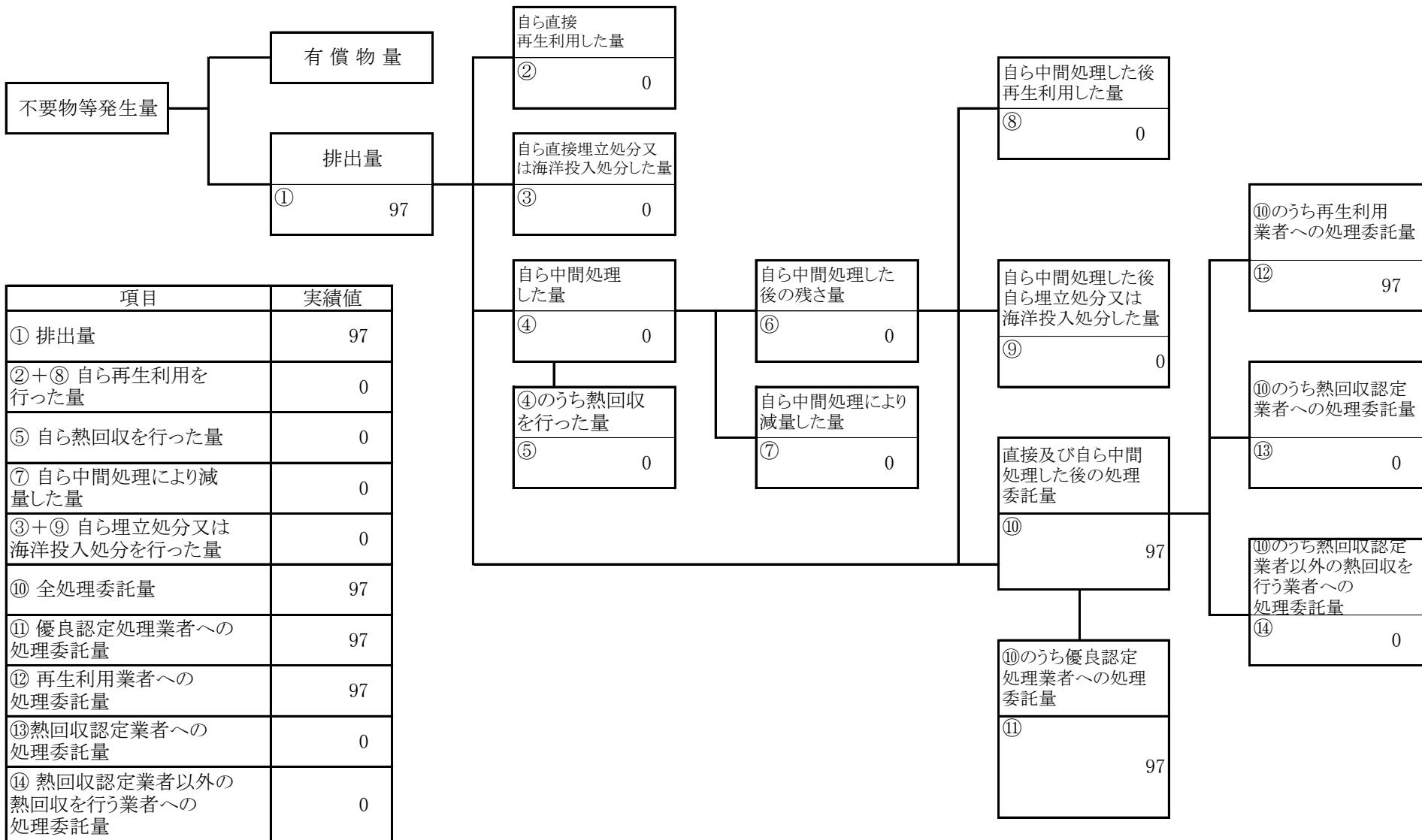
## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず )



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃電気機械器具 不可分一体 )



## (様式第2号の9)産業廃棄物処理計画実施状況報告書 第2面(一覧)

別添  
単位:トン／年

廃棄物の種類	排出量の目標値	計画の実施状況													
		①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④自ら中間処理した量	⑤自己中間処理のうち熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の残さ量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	277	266	0	0	0	0	0	0	0	0	266	266	266	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	5	0	0
廃プラスチック類	398	641	0	0	0	0	0	0	0	0	641	641	641	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	5	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	6	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固体不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	9	0	0
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃電気機械器具 不可分一体	89	97	0	0	0	0	0	0	0	0	97	97	97	0	0
計	782	1,027	0	0	0	0	0	0	0	0	1,027	1,027	1,027	0	0

注1 産業廃棄物排出量の目標値：様式第2号の9の第1面にて実施状況報告のなされた「産業廃棄物排出量の目標値」について集計し記入する。なお値は計のみを入力する。

注2 計画の実施状況：様式第2号の9の第2面にて実施状況報告のなされた「計画の実施状況」①～⑯の量について集計し記入する。

注3 廃棄物の種類：19種類に分類できない記述が報告書にある場合に限り、空欄に報告書に表示された種類を記入する。